

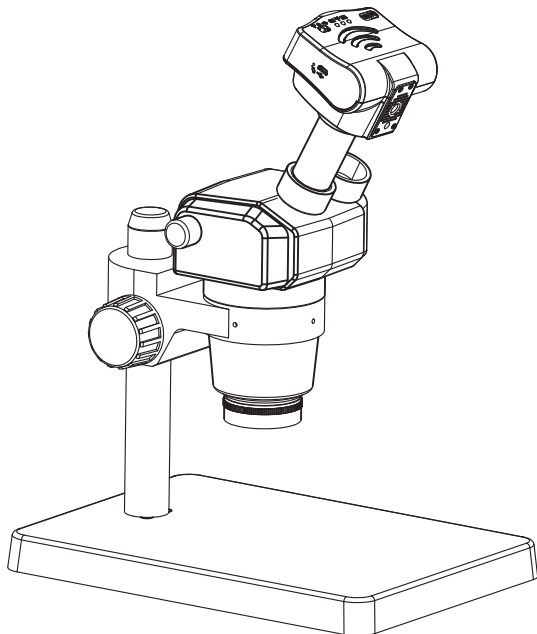
3R

Anyty™

取扱説明書 保証書付き

WiFi 顕微鏡アダプタ

品番 3R-WDKMC02



DEJiKEN

目次

はじめに

付属品	2
各部の名称	2

準備

WiFi 顕微鏡アダプタの充電	3
WiFi 顕微鏡アダプタを顕微鏡に取り付ける	3

WiFi 顕微鏡アダプタを使用する

Windows パソコンで使用する

• Windows ソフトウェアをインストールする	4
• Windows パソコンと接続する	5
• Windows ソフトウェアの操作と機能	6

iOS タブレット（スマートフォン）で使用する

• iOS アプリをインストールする	16
• iOS 機器と WiFi 接続する	17
• iOS アプリの操作と機能	18

Android タブレット（スマートフォン）で使用する

• Android アプリをインストールする	21
• Android 機器と WiFi 接続する	22
• Android アプリの操作と機能	23

AP/AP クライアント接続モード	26
-------------------	----


大事なお知らせ

故障かな？と思ったら	27
電波法に関する注意事項	27
製品を破棄するときのお願い	27
製品仕様	28
3R 保証規定	29
保証書	


安全上のご注意

ここに記載された注意事項は使用者や周りの方への危害や損害を防止するものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。本書で使われている記号の意味は、次のとおりです。










 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性がある内容です。

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく内容です。



 は、必ず行うことを示します

 は、一般的な禁止事項を示します

警告

-  WiFi 顕微鏡アダプタを直射日光の当たる環境や高温になる環境で保管、使用しない。バッテリーが膨張し破裂、爆発するおそれがあります。
-  付属品には小さな部品が使われています。小さなお子様の手が届くところに置かない。誤飲のおそれがあります。
-  本体がぬれた状態や、ぬれ手で使用しない。感電するおそれがあります。
-  製品を分解、改造しない。感電や火災のおそれがあります。
-  製品の清掃にアルコールやシンナーなどを有機溶剤は使用しない。
-  指定以外の電源装置は使わない。火災や感電を起こすおそれがあります。
-  可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない。火災や爆発の原因となります。
-  航空機内では電源切る。運航の安全に支障をきたすおそれがあります。
-  異常・故障時には直ちに使用を中止する。異臭や発熱などを感じたときはすぐに使用を中止する。

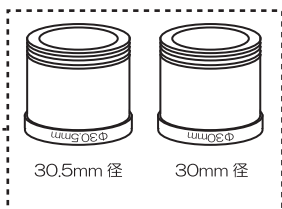
注意

-  レンズ部に指などを入れない。またレンズ部を強い光に向けない。
-  充電が終わったら、充電ケーブルは WiFi 顕微鏡アダプタから取り外す。

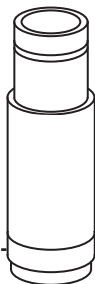
付属品

以下の付属品がすべて入っているかお確かめください。

- USB ケーブル
- USB/AC 変換アダプタ
- インストール CD
- アタッチメント (2 種)

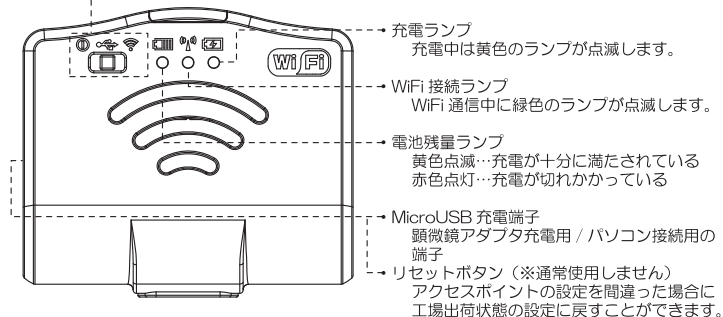
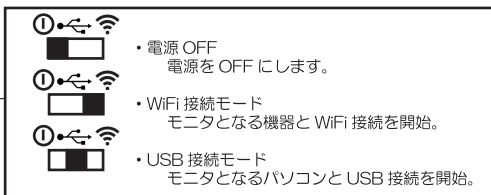


0.5 倍レンズ
23.2mm 径



- 接眼レンズ

各部の名称



WiFi 顕微鏡アダプタの充電

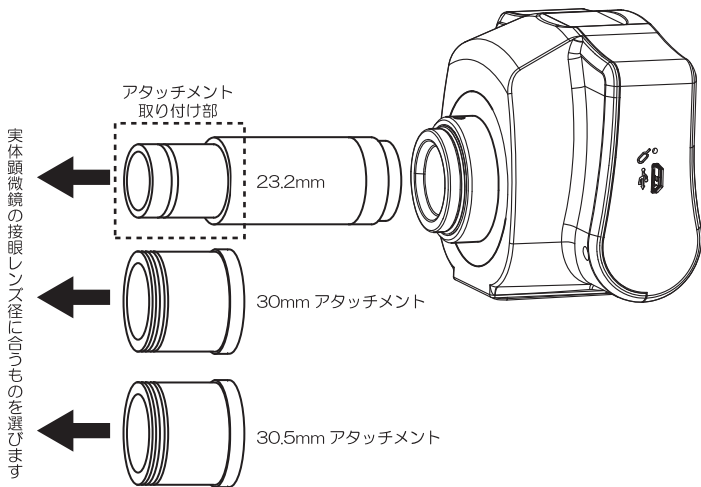
WiFi 顕微鏡アダプタを充電します。

- ①WiFi 顕微鏡アダプタの電源を OFF にします。
- ②WiFi 顕微鏡アダプタの MicroUSB 端子に USB ケーブルを接続します。
- ③USB ケーブルの A タイプコネクタを付属の AC/USB 変換アダプタと接続し電源プラグに繋が
ます。
- ④充電ランプが点灯すれば充電が開始されています。
※充電時間は約 3 時間です。

WiFi 顕微鏡アダプタを実体顕微鏡に取り付ける

WiFi 顕微鏡アダプタを実態顕微鏡の接眼レンズに取り付けます。

- ①実態顕微鏡の接眼レンズを取り外します。接眼レンズの取り外し方については実態顕微鏡のマニ
ュアルを参照してください。
- ②接眼レンズの径と同じ径のアタッチメントを WiFi 顕微鏡アダプタに取り付けます。



- ③取り外した接眼レンズ部分に WiFi 顕微鏡アダプタのアタッチメント部分を挿入します。

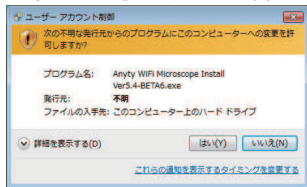
Windows ソフトウェアをインストールする

パソコンに WiFi 顕微鏡アダプタのソフトウェアをインストールします。

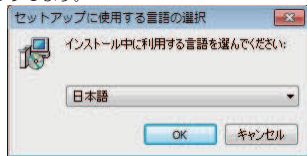
- ①パソコンにインストール CD を挿入します。
- ②CD 内の「Anyty WiFi Microscope Install Ver ~」をダブルクリックします。



- ③ユーザアカウント制御のウィンドウが表示された場合は「はい」をクリックします。



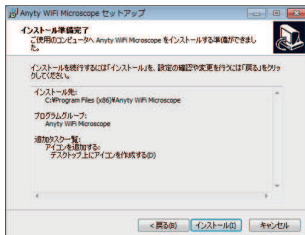
- ④セットアップに使用する言語の選択は「日本語」でなければそのまま「OK」をクリックします。



- ⑤Anyty WiFi Microscope セットアップウィザードの開始は「次へ」をクリックします。



- ⑥インストール先の指定は特に指定がなければそのまま「次へ」をクリックします。
- ⑦プログラムグループの指定はそのまま「次へ」をクリックします。
- ⑧追加タスクの選択は特に指定がなければそのまま「次へ」をクリックします。
- ⑨「インストール」をクリックしてインストールを開始します。



- ⑩インストールが完了しましたら「完了」をクリックします。



- ⑪デスクトップに起動アイコンが作成されます。



Windows パソコンと接続する

1. WiFi 接続モードで使用する

- ①WiFi 顕微鏡アダプタのスイッチを WiFi 接続モードで起動して 30 秒ほど待ちます。



- ②パソコンの WiFi 接続先を WiFi 顕微鏡アダプタに設定します。
※WiFi の接続方法に関してはパソコンのマニュアル等を参照ください。
アクセスポイント (SSID) : VideoWiFi-xxxxxx
セキュリティキー : 12345678

- ③WiFi 顕微鏡アダプタの専用ソフトウェアを起動します。



- ④USB 接続デバイスが見つかりませんと表示された場合は、「確認」をクリックします。

- ソフトウェア起動後に設定を「Wi-Fi デバイス」へ変更してソフトウェアを再起動します。



※WiFi 環境によって画像がすぐに表示されない場合がございます。画像が表示されない場合はソフトウェアを再起動して再度お試しください。

2. USB 接続モードで使用する

- ①WiFi 顕微鏡アダプタのスイッチを USB 接続モードで起動します。



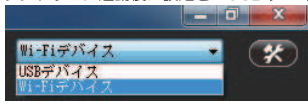
- ②顕微鏡アダプタの MicroUSB とパソコンの USB 端子を USB ケーブルで接続します。

- ③WiFi 顕微鏡アダプタの専用ソフトウェアを起動します。



- ④無線式のデバイスを使用していますか?と表示された場合は、「いいえ」をクリックします。

- ソフトウェア起動後に設定を「USB デバイス」へ変更してソフトウェアを再起動します。



Windows ソフトウェアの操作と機能

Windows ソフトウェアの操作方法とアイコンの機能を説明します。



①撮影

クリックする度に静止画が保存されます。

②タイマー撮影

撮影回数と撮影間隔（秒）を指定して連続撮影を実施します。

③録画

動画録画の開始と停止を実施します。

④フルスクリーン

撮影画像を全画面表示にします。「Esc キー」で元の画面に戻ります。

⑤ウィンドウに合わせる

撮影画像全体をウィンドウ内に収まるように表示させます。

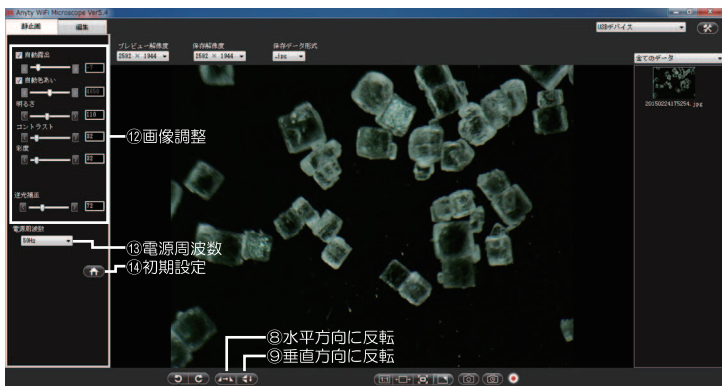
⑥ウィンドウの幅に合わせる

撮影画像の横幅とウィンドウの横幅を合わせて表示させます。縦方向の画像は一部切れて表示されます。

⑦元のサイズ

プレビュー解像度の設定で表示します。

Windows ソフトウェアの操作方法とアイコンの機能を説明します。



- ⑩右に 90 度回転
- ⑪左に 90 度回転

⑧水平方向に反転
撮影画像を水平方向に反転して表示します。

⑨垂直方向に反転
撮影画像を垂直方向に反転して表示します。

⑩右に 90 度回転
撮影画像を 90 度右に回転して表示します。

⑪左に 90 度回転
撮影画像を 90 度左に回転して表示します。

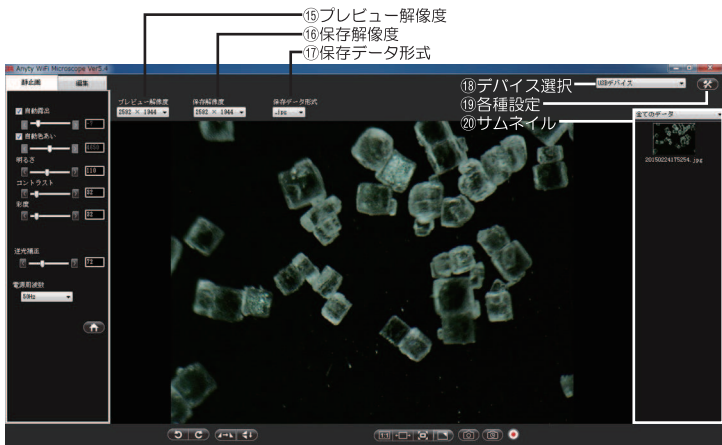
⑫画像調整

- ・露出……………露出を調整します。手で調整する場合は「自動露出」のチェックを外します。
- ・ホワイトバランス……………ホワイトバランスを調整します。手で調整する場合は「自動ホワイトバランス」のチェックを外します。
- ・明るさ……………明るさを調整します。
- ・コントラスト……………コントラストの強弱を調整します。
- ・彩度……………色の鮮やかさを調整します。
- ・逆光補正……………逆光の強さを補正します。

⑬電源周波数
画面にノイズが発生する場合に調整します。

⑭初期設定
画像調整の値を初期の値に戻します。

Windows ソフトウェアの操作方法とアイコンの機能を説明します。



⑮ プレビュー解像度

ディスプレイに表示される解像度を設定します。

⑯ 保存解像度

静止画を保存した時の保存解像度を設定します。

⑰ 保存データ形式

保存データの形式を指定します。

jpg/pdf/bmp/png

⑱ デバイス選択

デバイスの接続方法を変更します。

- USB デバイス…パソコンと USB ケーブルを接続をして起動するモード
- Wifi デバイス…パソコンと WiFi 接続をして起動するモード

⑲ 各種設定

- 静止画、PDF ファイル、動画の保存先の指定
- メニュー言語の変更。日本語 / 英語 / 中国語
- ソフトウェアのバージョン情報

⑳ サムネイル

静止画、動画を一覧表示します。

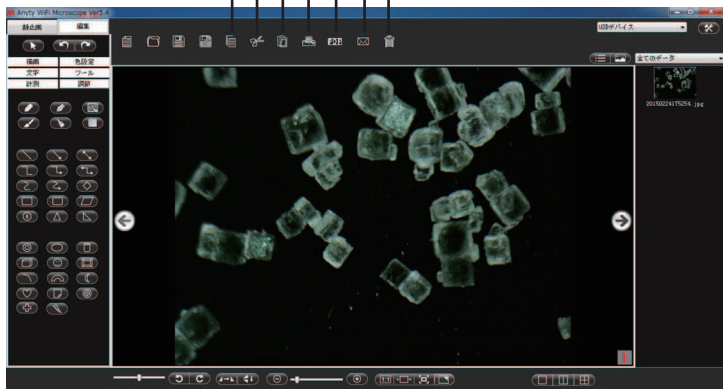
タブの表示で 全てのデータ / 静止画データ / PDF データ / 動画データ のフィルター表示ができます。

保存画像の編集ツール

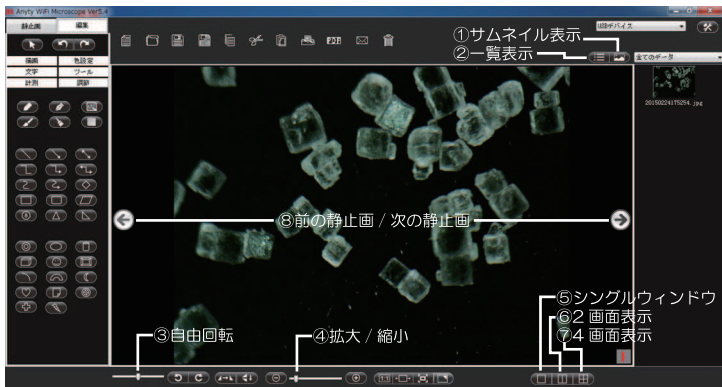


- ①編集
保存画像の編集モードへ移行します。
- ②選択
挿入した図形やスケール表示を選択するカーソルです。選択することで移動、削除、複製などの編集が可能になります。
- ③取り消し / やり直し
編集した内容を 1 つ前に戻したり進めることができます。
- ④新規作成
空白のページを挿入します。
- ⑤開く
過去に編集した画像などを編集画面で再度開くことができます。
- ⑥保存
編集した画像を上書き保存します。
- ⑦別名で保存
編集した画像を別の名前で保存します。

- ⑧コピー
- ⑨切り取り
- ⑩貼り付け
- ⑪印刷
- ⑫PDF
- ⑬メール
- ⑭削除



- ⑧コピー
選択された図形やスケールをコピーします。
- ⑨切り取り
選択された図形やスケールを切り取ります。
- ⑩貼り付け
コピーした図形やスケールを貼り付けます。
- ⑪印刷
表示画像を印刷出力します。
- ⑫PDF
表示画像をPDF 出力します。
- ⑬メール
表示画像をメールに添付します。
- ⑭削除
表示画像を削除します。



①サムネイル表示

中央の画面にサムネイル一覧を表示します。

②一覧表示

中央の画面に保存ファイルの詳細一覧を表示します。

③自由回転

保存画像を自由な角度に回転させます。

④拡大 / 縮小

保存画像をデジタル処理で拡大します。拡大するほど画像は劣化して表示されます。

⑤シングルウィンドウ

サムネイルの画像を 1 枚表示します。

⑥2画面表示

サムネイルの画像を 2 枚同時表示します。編集のロックを有効にすると自由回転や拡大 / 縮小などの一部の機能を制限した状態で編集ができます。

⑦4画面表示

サムネイルの画像を 4 枚同時表示します。編集のロックを有効にすると自由回転や拡大 / 縮小などの一部の機能を制限した状態で編集ができます。

⑧前の静止画 / 次の静止画

サムネイルの画像を順次表示します。

●描画の機能

描画ツールを表示します。



- ①ペンツール
ペンの種類を選択します。
- ②線 / 矢印 / 基本図形ツール
線、矢印、基本図形の種類を選択します。
- ③特殊図形ツール
特殊図形の種類を選択します。

●色設定の機能

線の種類、色の設定を変更します。



- ①線の種類
実線、点線の種類を選択します。
- ②線の幅
線の幅を調整します。
- ③透明度
線の透明度を調整します。
- ④カラー
線の色を変更します。

●文字の機能

テキストの挿入と文字フォントの調整をします。



- ①テキストの挿入
テキストを挿入します。
- ②フォントの設定
フォントを調整します。
- ③カット時にウィンドウを隠す
下の切り取りツールを使用した時にソフトウェアの表示を一時的に非表示にします。
- ④自由な形
画面上をフリーハンドに囲んだ範囲を切り取り画面に貼り付けます。
- ⑤長方形
画面上を長方形に囲んだ範囲を切り取り画面に貼り付けます。
- ⑥スクリーン全体
パソコン画面全体のスクリーンショットを画面に貼り付けます。
- ⑦画面キャプチャ
画面上の指定範囲の画像を名前を付けて保存 / コピーしてペイントソフトなどに貼り付けることができます。
- ⑧ウィンドウを指定
ウィンドウ内のスクリーンショットを画面に貼り付けます。
- ⑨カット
ウィンドウ全体の画像を名前を付けて保存 / コピーしてペイントソフトなどに貼り付けることができます。

※④⑤⑥⑧で貼り付けた画像は選択アイコンで移動や回転などの編集が可能です。

●ツールの機能

特殊ツールを表示します。



①キャプチャ開始
指定範囲の画面上の操作を動画ファイルで保存できます。本ソフトとは別のソフトウェアとして動作します。

②フルスクリーン
画面全体にフィルターをかけます。画面をクリックすると解除されます。

③スポットライト
画面全体にフィルターをかけ部分のみ表示されます。表示部分はドラッグ操作で移動することができます。「Esc キー」で解除されます。

④クローズアップ
画面全体にフィルターをかけます。画面に自由線を描いた範囲のみ表示されます。「Esc キー」で解除されます。

⑤カバー
画面全体にフィルターをかけます。上右下左の▲ボタンをドラッグ操作でフィルター範囲を調整できます。



⑥キーボード
画面キーボードを表示します。テキスト挿入時の文字入力として使用できます。テキスト挿入前に起動しておく必要があります。

⑦電卓
電卓を表示します。

⑧時計
時計を表示します。

⑨乱数作成
乱数ツールを起動します。



⑩消しゴム
ドラッグ範囲を削除します。編集で追加した内容のみ削除され元の画像は削除されません。

⑪自由選択
ドラッグ範囲を削除します。消しゴムツールより細かい範囲を削除します。

⑫対象物
図形単位で一括削除します。

⑬消しゴムを削除
編集で追加した内容の全てを一括削除します。

⑭長方形
長方形のドラッグ範囲を削除します。

●計測の機能

計測ツールを表示します。

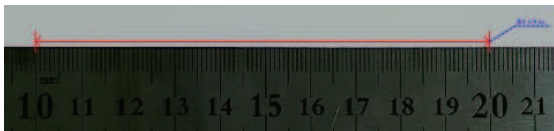
正確な計測を行うため最初に寸法補正を行います。

画面上に定規などの長さの基準となるものを撮影し補正をかけます。



①「寸法補正」アイコンをクリックします。

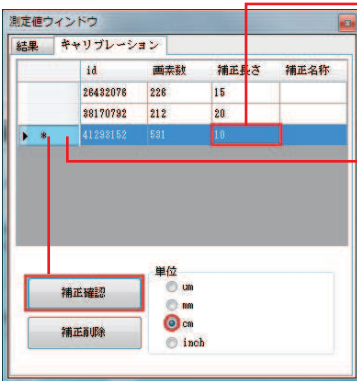
②撮影画面上で始点と終点をマウスのドラッグ&ドロップ操作で線を引きます。



③線が引かれると測定値ウィンドウが表示されます。最新のレコードが一番下に追加されます。

④最新のレコードを選択します。

選択するときが一番左下の列の一番下のセルをクリックします。選択中のレコードは▲マークが表示されます。



⑤基準線の長さを該当のレコードの「補正長さ」を入力します。定規のメモリの単位と同じ「単位」を選択します。

⑥編集中のレコードを確定します。一番左の列の一番下のセルをクリックします。「補正確認」をクリックします。▲の右側に*が表示されれば補正は完了です。測定値ウィンドウ右上の×にてウィンドウを閉じます。

※不要なレコードが残っている場合はidの左のセルをクリックして「補正削除」にて削除することが可能です。

※補正のときに作成した不要な線は選択アイコンで選択することで削除が可能です。

⑦実際に計測線、記号を書き込む場合は、寸法補正以外のアイコンを選択して画面に書き込みます。

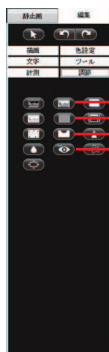
●計測の機能

計測、定規ツールを表示します。



①計測ツール
計測ツールを表示します。

②定規ツール
定規ツールを表示します。



⑥2 諧調化
白黒のみの画像に変換します。

⑦エンボス
文字や絵などを浮き上がらせる効果をつけます。

⑧浸透
輪郭を強調するような効果をつけます。

⑨赤目除去
赤目を低減するフィルターを実施します。

●調整の機能

画像に特殊効果を付与します。



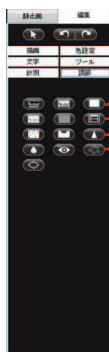
①諧調の反転
画像の諧調を反転して表示します。

②グレースケール
カラー画像をグレースケールにします。

③ノイズ
画像にノイズ効果をつけます。

④ぼかし
画像にぼかし効果をつけます。

⑤膨張
ベースの色を自動判別して全体に加えて効果をつけます。



⑩背景除去
背景の色を自動判別して削除する機能です。

⑪拡散
画像に拡散した効果をつけます。

⑫コントラスト補正
コントラストを自動補正します。

⑬エッジの抜き出し
輪郭部分のみを抜き出した効果をつけます。

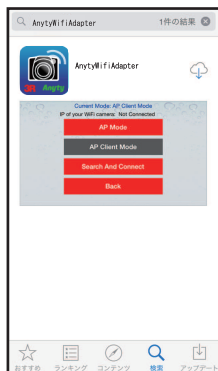
iOS アプリをインストールする

iOS デバイスにアプリをインストールします。

①「App Store」をタップします。

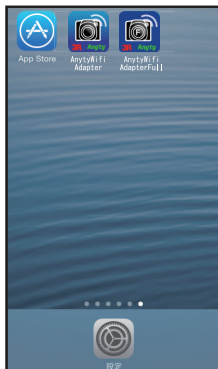
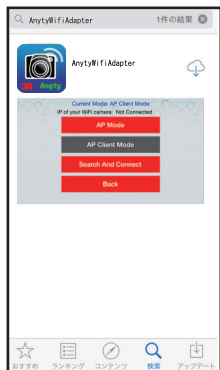


③インストールアイコンをタップしてインストールを開始します。



②アプリの検索キーワードに「Anyt」または「AnytWiFiAdapter」と入力して検索します。

④ホームにアイコンが作成されます。アプリの全ての機能を使用する場合は「Anyt WiFiAdapterFull」をインストールします。



iOS 機器と WiFi 接続する

iOS 機器と WiFi 接続を設定します。

①WiFi 顕微鏡アダプタのスイッチを WiFi 接続モードに切り替えて約 30 秒待ちます。



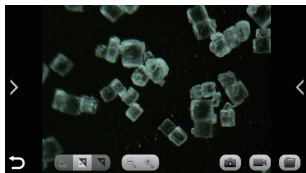
③ホームに戻りアプリを起動するとメニュー画面が表示されます。左のアイコンをタップします。



②iOS 機器の「設定」→「Wi-Fi」をタップして「VideoWiFi-xxxxxx」に接続します。
パスワード：12345678



④顕微鏡の撮影画像が表示されます。



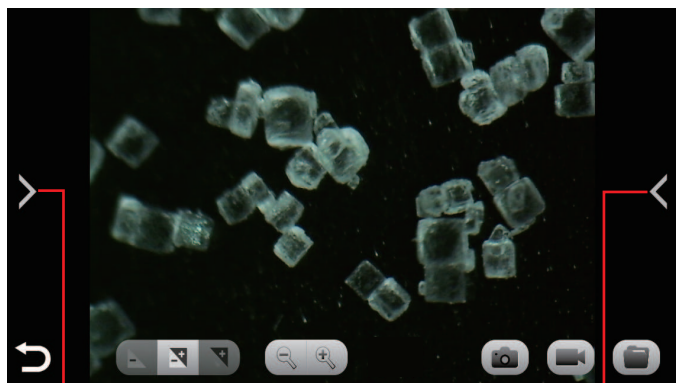
iOS アプリの操作と機能

iOS アプリの操作とアイコン機能



- ①写真撮影
- ②ビデオ撮影
- ③保存ファイル
- ④画像の拡大 / 縮小
- ⑤露出調整
- ⑥メニューに戻る

- ①写真撮影
静止画を撮影します。
- ②ビデオ撮影
動画の撮影開始と停止を操作します。
- ③保存ファイル
ビデオと写真撮影の保存先を参照できます。
- ④画像の拡大 / 縮小
撮影画像を拡大 / 縮小表示します。
- ⑤露出調整
通常自動に設定されています。
露出を手動で設定する場合は中央のボタンを無効にして「-」「+」のアイコンで調整します。
- ⑥メニューに戻る
メニュー画面に戻ります。



- ①画質調整
- ②解像度設定

①画質調整

- 明るさ……………撮影画像の明るさを調整します。
- コントラスト……………撮影画像のコントラストを調整します。
- パノラマ……………拡大した画像を左右に動かせます。
- チルト……………拡大した画像を上下に動かせます。
- 彩度……………色の鮮やかさを調整します。
- シャープネス……………撮影画像の鮮鋭さを調整します。
- ホワイトバランス……………ホワイトバランスを調整します。
- 電源周波数……………ノイズが発生する場合に調整します。
- Default……………初期設定に戻します。

②解像度設定

解像度を任意に設定します。

- 640×480 30fps
- 800×600 30fps
- 1024×768 25fps
- 1280×720 25fps
- 1280×960 25fps
- 1920×1080 10fps
- 2592×1944 5fps



①顕微鏡撮影

②設定

③保存フォルダ

④ヘルプ

①顕微鏡撮影

WiFi 顕微鏡アダプタのカメラを起動します。

②設定

アクセスポイントモードの設定ができます。

※設定内容の詳細については「P26」を参照ください。

SSID/ キーの変更が可能です。

写真データをデバイス機器のアルバムフォルダへの移動を許可する設定ができます。

③保存フォルダ

保存画像 / 保存動画の参照ができます。

④ヘルプ

アプリの詳細マニュアルを閲覧できます。

Android アプリをインストールする

iAndroid デバイスにアプリをインストールします。

①「Play ストア」をタップします。

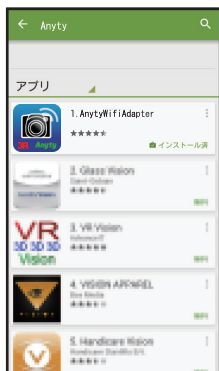


③インストールアイコンをタップしてインストールを開始します。



②アプリの検索キーワードに Anyty または「AnytyWifiAdapter」と入力して検索します。

④ホームにアイコンが作成されます。アプリの全ての機能を使用する場合は「AnytyWifiAdapterFull」をインストールします。



Android 機器とWiFi 接続する

Android 機器と WiFi 接続を設定します。

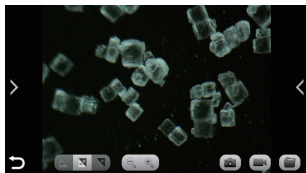
①WiFi 顕微鏡アダプタのスイッチを WiFi 接続モードに切り替えて約 30 秒待ちます。



③ホームに戻りアプリを起動するとメニュー画面が表示されます。左のアイコンをタップします。



②Android 機器の「設定」→「Wi-Fi」をタップし ④顕微鏡の撮影画像が表示されます。
「VideoWiFi-xxxxxx」に接続します。
パスワード：12345678



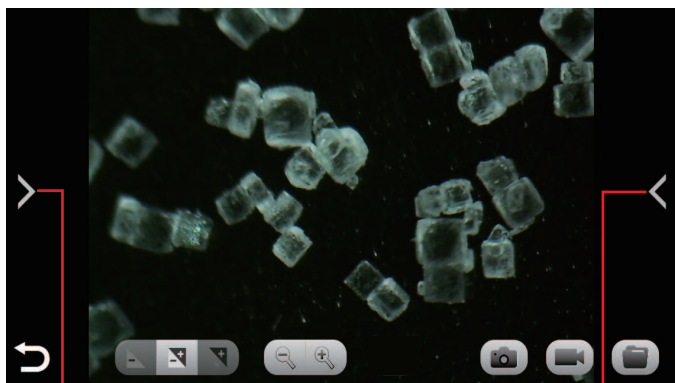
Android アプリの操作と機能

Android アプリの操作とアイコン機能



- ①写真撮影
- ②ビデオ撮影
- ③保存ファイル
- ④画像の拡大 / 縮小
- ⑤露出調整
- ⑥メニューに戻る

- ①写真撮影
静止画を撮影します。
- ②ビデオ撮影
動画の撮影開始と停止を操作します。
- ③保存ファイル
ビデオと写真撮影の保存先を参照できます。
- ④画像の拡大 / 縮小
撮影画像を拡大 / 縮小表示します。
- ⑤露出調整
通常自動に設定されています。
露出を手動で設定する場合は中央のボタンを無効にして「-」「+」のアイコンで調整します。
- ⑥メニューに戻る
メニュー画面に戻ります。



- ①画質調整
- ②解像度設定

①画質調整

- 明るさ……………撮影画像の明るさを調整します。
- コントラスト……………撮影画像のコントラストを調整します。
- パノラマ……………拡大した画像を左右に動かせます。
- チルト……………拡大した画像を上下に動かせます。
- 彩度……………色の鮮やかさを調整します。
- シャープネス……………撮影画像の鮮鋭さを調整します。
- ホワイトバランス……………ホワイトバランスを調整します。
- 電源周波数……………ノイズが発生する場合に調整します。
- Default……………初期設定に戻します。

②解像度設定

解像度を任意に設定します。

- 640×480 30fps
- 800×600 30fps
- 1024×768 25fps
- 1280×720 25fps
- 1280×960 25fps
- 1920×1080 10fps
- 2592×1944 5fps



①顕微鏡撮影

②設定

③保存フォルダ

④ヘルプ

①顕微鏡撮影

WiFi 顕微鏡アダプタのカメラを起動します。

②設定

アクセスポイントモードの設定ができます。

※設定内容の詳細については「P26」を参照ください。

SSID/ キーの変更が可能です。

写真データをデバイス機器のアルバムフォルダへの移動を許可する設定ができます。

③保存フォルダ

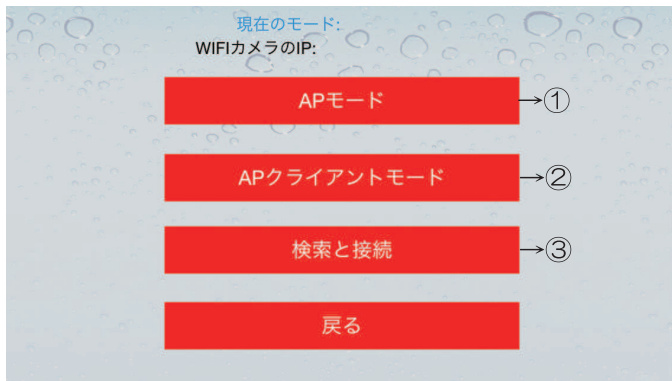
保存画像 / 保存動画の参照ができます。

④ヘルプ

アプリの詳細マニュアルを閲覧できます。

AP/AP クライアント接続モード

無線 LAN アクセスポイントを経由した接続方法について説明します。



①AP モード

最初に設定されているモードです。

スマートフォンまたはタブレット機器を WIFI 顕微鏡アダプタに直接 WIFI 接続するモードです。接続中のスマートフォンまたはタブレット機器はインターネットに接続できなくなります。

②AP クライアントモード

スマートフォンまたはタブレット機器をお客様の WIFI ルーターを経由して WIFI 顕微鏡アダプタに接続するモードです。

接続中のスマートフォンまたはタブレット機器からインターネットに繋いだ状態で WIFI 顕微鏡アダプタをご利用できます。

モード設定手順

1. スマートフォンまたはタブレット機器のアクセスポイントが「VideoWiFixxxx」に接続されていることを確認します。
2. AP クライアントモードをタップします。
お客様ご利用のルーターアクセスポイント (SSID とセキュリティキー) を登録します。
3. 「WIFI カメラを再起動してください」のメッセージで「はい」を選択します。
WIFI 顕微鏡アダプタの電源を OFF にして WIFI 接続モードに切り替えます。
4. WIFI 顕微鏡アダプタの「WiFi 接続ランプが」点滅を始めたら、起動中のアプリのタスクを終了します。※アプリを完全に終了してください。
5. スマートフォンまたはタブレット機器の「設定」からお客様の WIFI アクセスポイントへ接続します。
6. WIFI 顕微鏡アダプタアプリを起動させ③「検索と接続」をタップします。
WIFI カメラの IP にアドレスが表示されたら接続は完了です。

故障かな？と思ったら

Q1. 画像が映らない。

A1. WiFi 顕微鏡アダプタの電源を一度 OFF にしてアプリまたはソフトウェアを再起動してお試しください。

A2. バッテリーが切れかかっている可能性があります。十分に充電を行うか USB を接続してお試しください。

A3. WiFi 顕微鏡アダプタの LED ライトが正常に点灯 / 点滅しているか確認ください。

電波法に関する注意事項

- 本製品に使用している無線装置は、電波法に基づく 2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 本製品の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療機器の他、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など、他の無線局があります。
- 本製品を使用する前に、周辺区域で他の無線局が運用されていないことを確認の上、使用を開始してください。
- 病院内や航空機内など電子機器、無線機器の使用が禁じられている区域で使用しないでください。機器の電子回路に影響を与え本製品や他の無線局の誤作動や事故の原因となる恐れがあります。
- この機器から他の無線局に対しての電波干渉が発生した場合は速やかに使用を中止し、一方を停止するなど混信回避のための処置を行ってください。
- その他本製品の無線装置などについて不明な点などございましたら巻末の弊社お問い合わせ先までご相談ください

技術基準適合証明取得済み無線モジュール
R018-140010

製品を破棄するとき

WiFi 顕微鏡アダプタにはリチウム電池が内蔵されています。不要になった製品はスリー・アールシステム株式会社宛に発送いただくか、弊社へご相談いただき、リチウム電池のリサイクルにご協力ください。

製品仕様

●パソコン動作環境

対応 OS	Windows8.1/Windows8/Windows7/WindowsVista
CPU	Intel Core2 2.8GHz 相当以上
光学ドライブ	ソフトウェアインストールのために必須
メモリ	2GB 以上の物理メモリ
保存領域	20GB 以上の連続した空き領域
接続方式	WiFi または USB2.0

●iOS/Android 動作環境

OSバージョン	iOS Ver5.0 以上 /Android Ver2.3 以上
---------	----------------------------------

●WiFi 顕微鏡アダプタ

イメージセンサー	約 500 万画素 CMOS センサー
静止画サイズ	2592×1944
静止画記録方式	JPG/BMP/PNG (PDF)
動画記録サイズ	1280×960 (40fps)※パソコンのみ
動画記録方式	AVI
光源	環境光による
充電定格	DC5V 2.0A (リチウムイオン電池) MicroUSB にて給電
充電時間 / 動作時間	充電時間：約 3 時間 動作時間：約 8 時間
無線通信方式	IEEE802.11b/g/n (2.4GHz) 通信範囲：約 5m
ケーブル長	約 180cm
重量	320g (アタッチメント付き)
外形	90×131×79mm (アタッチメント付き)
本体素材	ABS + PC
動作温度 / 湿度	温度：-10～50℃ 湿度：30～80% (結露なきこと)

3R 保証規定

本保証規定はスリー・アールシステム株式会社（以下弊社）が製造した製品（以下製品）が故障した場合の保証内容について明記したものです。弊社は弊社取扱の製品の故障についてこの保証規定に基づいて修理・交換を致します。

●保証期間

製品の保証期間はお買い上げ製品の保証書、または取扱説明書を参照ください保証期間の開始日はご購入日からと致します。

●保証範囲

保証期間中に付属の取扱説明書に基づいた正常な環境、使用方法にて故障した場合、弊社は無償にて製品の修理、交換を行います。

また製品は日本国内にて販売しているものであり、保証は日本国内においてのみ有効です。海外への保守・サポート等の対応、修理品の海外発送等は一切致しません保証期間内であっても以下の事項に該当する場合、保証規定の対象外となります。

- 1 レシート等お買い上げ日が確認できるものを弊社に提示出来ない場合。また保証書のあ
る製品において保証書が提示されない場合
- 2 オークション等の個人間売買などを含む中古販売によって入手した製品
- 3 お買い上げ後の移動、輸送時の落下や衝撃などにより生じたもの
- 4 お取扱時の不注意や誤った使用方法による破損
- 5 お客様にて分解、改造を行った製品、また弊社以外で修理、分解を行った事のある製品
- 6 お買い上げ製品に接続した機器やケーブルなどによる故障、また付属品・オプションな
どの専用品以外の機器を使用したことによる故障
- 7 取扱説明書等で示された使用環境、使用条件を満たさない状態での使用、過度の連続使
用など環境による故障
- 8 取扱説明書等の注意事項、警告事項が守られない状態で起こった使用方法による故障
- 9 火災、地震、水害などの天災による故障、また戦争、騒乱などによるもの

●免責事項

- 1 部品の経年劣化による故障や付属品の交換等にこの保証は適用されません
- 2 製品の使用によって生じた直接的、間接的な損害などについて、弊社は製品の故障・障
害によるものに関わらず一切の責任を負いません
- 3 製品は将来発表されたハードウェア・ソフトウェアとの互換性は保証致しません
- 4 通常使用時、故障時、また修理時における製品内部等に保存されたデータの消失、破損
について弊社は一切の責任を負いません。データにつきましてはお客様の責任におい
てのバックアップ等をお願い致します
- 5 製品の中には寿命、使用時間などが設定された部品が使用されている事があります。こ
れは使用頻度や使用環境などによって実際の寿命、交換時期とは前後します。場合によ
っては保証期間内であっても部品交換が有償となる事があります

●注意事項

- 1 弊社が日本国内において正規に販売、取扱したのものに関してのみ保証は有効です。並
行輸入品や弊社が正規に取扱いしていない商品について弊社は修理、交換は致しません
- 2 弊社製品につきまして出張、訪問による修理やサービスは行っておりません
- 3 お預かり時等、輸送時による破損・紛失等につきまして弊社は責任を負いません
- 4 修理、交換が難しいと弊社が判断する場合、同等品、後継品への交換にて対応するこ
とがあります
- 5 修理、交換品の保証期間につきましてはお買い上げ時の保証の期限、もしくは修理、交
換品の発送日の3ヵ月後、いずれか長いものとなります
- 6 この保証規約は予告無く変更されることがあります
- 7 本規定は上記の規定に基づき修理、交換対応をするもので、お客様の法律上の權益を制
限するものではありません

製品保証書

商 品 名	WiFi 顕微鏡アダプタ
品 番	3R-WDKMC02
保 証 期 間	6ヶ月
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店舗	住所・販売店名



スリー・アールシステム株式会社

3R SYSTEMS CORP

本社 / 〒812-0893 福岡市博多区那珂5丁目8番11号

サポートアドレス: info@3rrr.co.jp ホームページ <http://3rrr-btob.jp/>

TEL:092-260-3031 FAX:092-441-4077

詳しくはWEBまで



MADE IN CHINA